

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

歯っぴ～通信

平成 26 年 6 月号 Vol.77



Good bye Perio

プロジェクト

受けていますか歯の定期検診

こんにちは
歯科衛生士の松本です

「定期検診でする⑤つのこと」

- ①「磨き残し」や「うまく磨けていない部分」があったらお伝えして溜まった汚れを**専用の機械**で徹底的に除去
- ②歯ブラシでは届かない「歯ぐきの中の汚れ」を糸ようじ(フロス)で除去
- ③むし歯・歯ぐきの状態・詰め物・噛み合わせなどに異常がないかのチェック
- ④汚れが付きにくいように**専用の機械**で歯の表面をツルツルピカピカに磨く
- ⑤歯を強くする為にフッ素でコーティング
子供の頃は学校で歯の定期検診がありましたが、社会に出てからはないですよ！



田んぼに水が入る季節ですね！！

こんにちは。いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。6月になりましたね。もう今年も半分終わるのかと思うと、時の流れの速さを感じずにはられません。特に、子供と接していると彼らの成長ぶりに、感動させられ、そのわりに大人の自分は成長しているのかなあと感じることもあるので、よけいに時間の速さを感じるのかもしれない。そんな中、6月になると田んぼでの米作りが始まります。田んぼに水が入り、代かきがされ、その水面に空が映る風景がなんとも言えず好きです。梅雨に入ると、雨が多くなり少し嫌な面もありますが、やはり、自然界や米作りをされている方にとっては恵みの雨なのでしょうね。ただ、近年見られたようなゲリラ豪雨による被害がないといいなあとも思っています。少しずつ季節がずれているような、極端に寒かったり、暑かったりする日が多くなってきているような、そんな風を感じることも多くなってきています。自然界は、何のバランスを取ろうとしてそんなことしているのかなあと考えたりもします。世界に目を向けると、紛争の火種はあちらこちらにあります。そんな人間が犯そうとしている罪とも関係があるのかなと考え込む、今日この頃です。

院長 池上 誠

噛み合わせのお話⑪～乳児食と噛み合わせ、その2～

今回も、噛み合わせと小さなお子様の食習慣との関係についてお話しますね。離乳食から固形食に変わる時期の大事なポイントは、「歯が生えそろう前に、硬いものを与えない」ということです。つまり、奥歯が生えそっていないのに、おせんべいのようなものを与えてしまうと、子供は前歯でせんべいを割ることはできませんが、奥歯で噛み砕くことができないまま、無理に丸のみしようとします。咀嚼しない癖がつく原因の一つがここに 있습니다。丸のみの癖がつくと、噛み合わせの問題だけでなく、肥満傾向を起こしてしまいます。離乳食から固形食への移行期には、それほど硬くない食品、例えば卵焼き、コロッケなどを食べさせて、噛みにくい食品、例えばもち、たこ、こんにゃく、油揚げなどの食材やとんかつ、ステーキのような料理は3歳すぎまで控えるようにしながら、どんな食事もおいしくいただく工夫をすることで、咀嚼能力をあげていきましょう。

～あなたの声を聞かせてください(患者さまの声)～

このスペースでは、治療後に寄せられた患者さまの声を掲載しています。

- ・安心して治療が受けられました
説明もしっかりしていたので安心でした。(匿名希望さん)
- ・大変満足しています。(トンコさん)
- ・雰囲気良くて、安心できました。(匿名希望さん)

〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル2F
発行：池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科・
レーザー治療・予防歯科・
インプラント・ホワイトニング
西川沿い・岡山駅から徒歩10分
いけがみ歯科クリニック
(086)237-7731